

■ 東日本大震災による被害状況

- 建築物の全壊・半壊は合わせて 39 万戸以上
- 停電世帯は 800 万戸以上
- 断水世帯は 180 万戸以上

※警察庁、経済産業省、厚生労働省 報道発表

■ 札幌市の住宅の耐震化率

平成 15 年	平成 20 年	目標値 平成 27 年
約 82%	約 84%	90%

※資料：住宅・土地統計調査から札幌市で作成

■ 札幌市の橋梁の耐震化率

平成 23 年	目標値 平成 26 年
67%	84%

※緊急輸送道路に指定されている橋梁を対象としている

※資料：札幌市

■ 札幌市の水道基幹管路の耐震化率(A)

平成 22 年	目標値 平成 26 年
34.3%	36.3%

※基幹管路の耐震化率(A)：導水管・送水管・配水の合計延長に対する耐震管延長の割合。地盤条件に関わらず、K型継手を耐震化率に計上していない。

※資料：札幌市

20年先を展望した都市課題

■ 地震などの大災害への備え

- 東日本大震災の教訓を踏まえ、札幌市でも大地震などの災害に備えたまちづくりが急務。

＜課題に対応した都市づくりの方向性＞

■ 耐震性の向上、ライフラインの確保

＜検討・実施が必要な取組＞

- ◆ ライフラインや道路、橋梁の耐震化
- ◆ ライフラインの多重化による代替性の確保
- ◆ 区役所など防災拠点施設を拠点へ集約
- ◆ 都心や拠点での重点的な耐震化